



## 使用上の注意事項

1. 本品は厳重な品質管理のもとに製造した既調合品です。指定材料以外の材料を練混ぜないで下さい。なお、練混ぜには上水道水を使用して下さい。
2. 練混ぜた材料は夏期1時間、冬期2時間以内に使用して下さい。練足しや加水して練戻しをしないで下さい。
3. 強風や直射日光などによる急激な乾燥を防止するために、シート養生などの適宜な措置をして下さい。
4. 気温が3℃以下になる場合は、施工を避けて下さい。
5. 製品の製造年月日を確認し、製造日から6ヶ月以上経過した製品は使用しないで下さい。また、開封した製品はできるだけ早く使用して下さい。

## 取扱時の安全対策（概要）

1. 取扱い及び保管上の注意
  - 目や皮膚などに触れないよう適切な保護具（保護手袋、防塵マスク、保護メガネ等）を着用して取扱って下さい。また、取扱い後は顔、手、口などを水で洗浄して下さい。
  - 製品は屋内の湿気の少ない場所に、床面から離して保管して下さい。
2. 応急措置
  - 目に入った場合：速やかに清浄な水で最低15分間洗眼し、必要に応じて専門医の治療を受けて下さい。
  - 皮膚に付着した場合：速やかに水または石鹸で十分に洗い流して下さい。肌荒れがひどい場合は、必要に応じて専門医の治療を受けて下さい。
  - 吸引した場合：速やかに新鮮な空気のある場所に移動し、水または温水でうがいをし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
  - 飲み込んだ場合：水でよく口の中を洗浄した後、直ちに医師の診断を受けて下さい。[まずは、飲み込まないように注意して下さい。]
3. 漏出時の処置  
飛散した粉末は掃除機で吸い取って回収するか、ホウキやスコップで集め空袋などに回収して下さい。
4. 廃棄上の注意  
廃棄する製品や練混ぜ材などは硬化させてから、産業廃棄物として適切な処置をして下さい。また、洗浄水などの排出は水質汚濁防止法などに注意して処置して下さい。
5. 輸送上の注意  
破袋、荷崩れ、落下などの防止策を確実に行って下さい。また、降雨時の湿気や水濡れに注意して下さい。

※-1 安全についての記載は現時点で入手できた資料及び情報にもとづいて、通常の取り扱いを対象に作成しています。しかし、現場での結果を保証するものではありません。安全には十分ご注意の上お取り扱い願います。

※-2 カタログの記載内容は、製品改良のために断わりなく仕様変更をすることがありますのでご了承下さい。

※-3 ドライアウト防止-乾燥が激しい場合は、施工の翌日に散水養生を行って下さい。

※-4 白華防止-梅雨・冬期時は塗り付け後、降雨・降雪に遭うと白華発生の恐れがあるのでシート掛け養生などの適切な防止策をして下さい。

### 取扱店

プレミックスの開発メーカー



株式会社 豊運

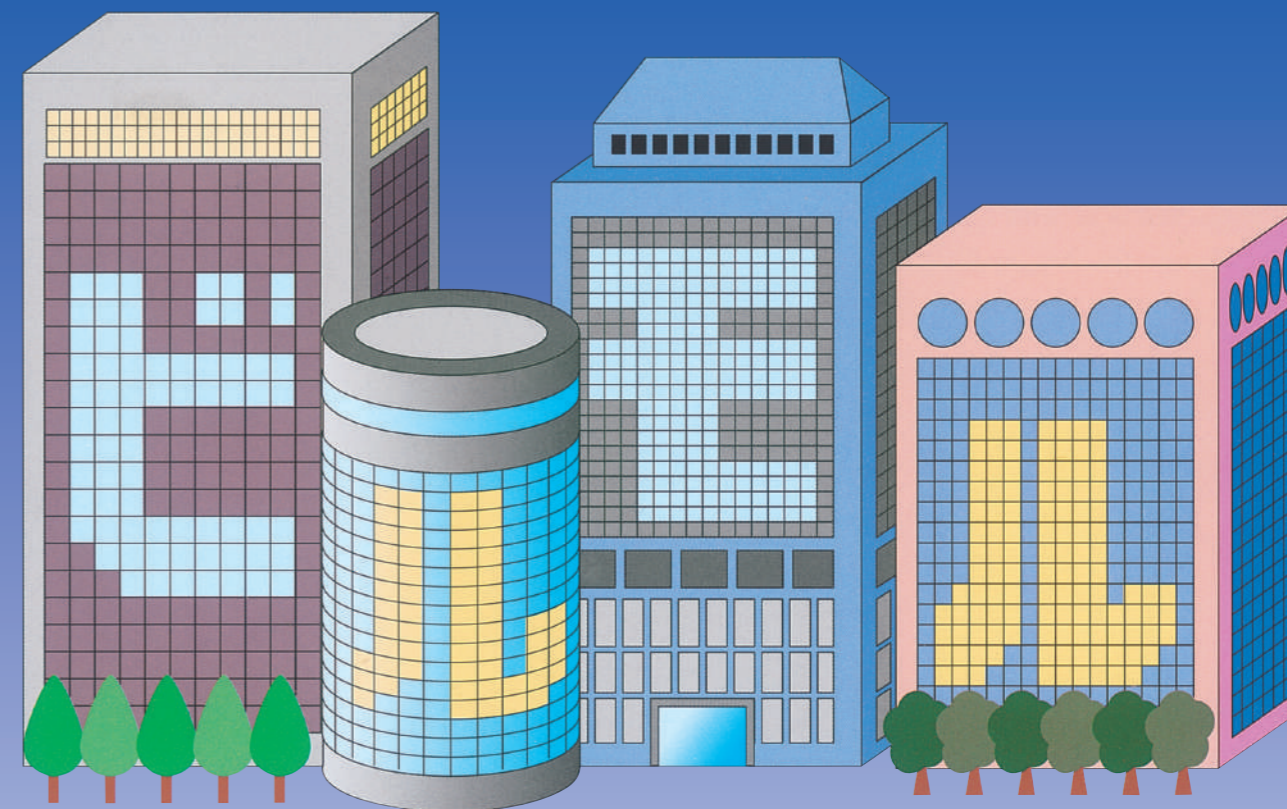


本社 〒546-0003  
大阪市東住吉区今川3丁目12番4号  
TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133  
URL: <http://www.ho-un.co.jp/>

東日本営業部 TEL 0247-54-3232 FAX 0247-24-1004  
西日本営業部 TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133

**HOUN** プレミックスモルタル 下地調整塗材

# ビルモル®ゼロイチゴ(015) 厚塗り補修用



## 特長

- ①工場で厳重な品質管理をしてプレミックスしていますので、品質が安定しています。
- ②既調合品なので、現場での材料管理や取り扱いが容易で、施工能率を向上します。
- ③コテ塗り作業性を格段に改良しています。また、強度、耐候性に優れ、長期にわたって安定した性能を発揮します。

株式会社 豊運

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0306121
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	<a href="http://www.nsk-web.org/">http://www.nsk-web.org/</a>

# ビルモル®ゼロイチゴ(015) 厚塗り補修用

ビルモル厚塗り補修用(ビルモル・ゼロイチゴ)は単独の材料で『すり切り施工から厚塗りまで』0接点~15mmの広範囲な厚みに施工できます。  
さらに、各種の上塗り材に必要な仕上げ状態(吹付け下地、クロス下地など)にも対応できる『汎用性の大きい既調合の下地調整材』です。

## 標準仕様

### 《製品仕様》

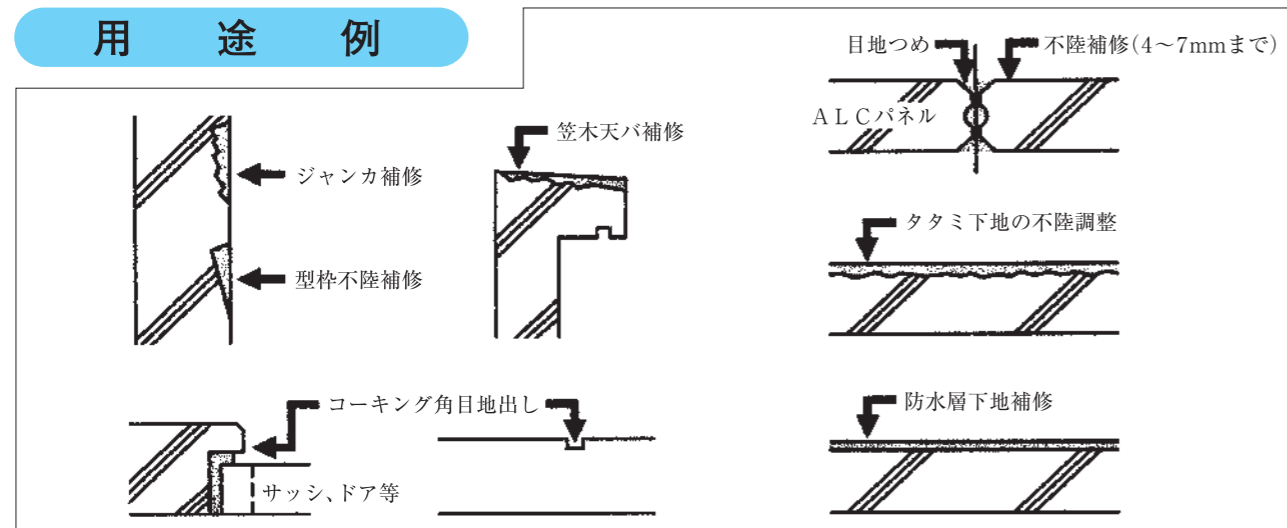
用途	適用下地	塗り厚	標準塗り面積
下地調整、躯体面補修 〔内外壁吹付下地 クロス下地 ジャンカ・不陸補修 床下地補修〕	コンクリート コンクリートブロック P C板 ALC板	0.5 ~ 15mm	4㎡(5mm厚) 2㎡(10mm厚)

### 《施工条件と標準調合》

施工条件 (塗り厚の目安)	標準調合		
塗り厚が厚い場合 5 ~ 15 mm 部分的な0接点を含む	ビルモル・ゼロイチゴ シーラーN #45 上水道水	1袋 (25kg) 1 kg 6 ~ 7 l	シーラーN#45 7倍液で練混ぜ 〔シーラーN #45 : 1 上水道水 : 6〕
塗り厚が薄い場合 平均5mm未満 厚塗り部分が少ない場合	ビルモル・ゼロイチゴ シーラーN #45 上水道水	1袋 (25kg) 2 kg 5 ~ 6 l	シーラーN#45 4倍液で練混ぜ 〔シーラーN #45 : 1 上水道水 : 3〕
ALC板の場合 4 ~ 7 mm 8mm以上の施工は避ける			

※ 混入樹脂は別売りです。

## 用途例



## 施工法

工程	施工要領
① 下地処理 (清掃)  (吸水調整材の塗布)	モルタルの接着を強固にするため、下地コンクリートのレイトンス、脆弱層、油分、汚れ等をワイヤブラシやサンダー掛けなどで除去した後、水洗いをするなどして、強靱な素地を出して下さい。  下地の吸水調整のため、下地清掃後にシーラーN #45の3倍液をスプレーあるいは刷毛などでムラなく塗布して下さい。 ◆ALC下地の場合は吸水調整材の塗布を2回以上行って下さい。
② 練混ぜ	まず、標準水量より幾分少なめの混合水(予め樹脂を希釈した水溶液)を練混ぜ容器にとり、粉体(ビルモル・ゼロイチゴ)を加えながらミキサーで練混ぜして下さい。ついで、残りの混合水を少量ずつ加えて適正な軟度に調整して下さい。 ◆モルタルの調合は、塗り厚などで若干変わります。(前頁) 良く確認して下さい。
③ 塗り付け	始めにコテ圧を十分かけてしごき塗りをを行い、追っかけて所定の厚みに塗り付けて下さい。 ついで、必要に応じて、定木ずりなどを行い、金ゴテあるいは木ゴテ仕上げを行って下さい。 ◆施工面積が大きい場合は、1回の塗り厚を10mm以下に抑え、しまり具合を見て所定の厚みに塗り重ねて下さい。 なお、1日工程の塗り厚は15mm以内で施工して下さい。
④ 養生	施工後は通常1週間、冬期2週間以上の養生期間を置いて下さい。 ◆乾燥が激しい場合は、施工翌日に散水養生を行って下さい。

## 性能試験値

試験項目	試験成績値	規格値 [CM-2]	
曲げ強さ	N/mm <sup>2</sup>	5.5	5.0 以上
圧縮強さ	N/mm <sup>2</sup>	22.3	10.0 以上
付着強さ N/mm <sup>2</sup>	標準養生	1.5	1.0 以上
	低温養生	1.6	0.7 以上
吸水量 (g)	0.6	2.0 以下	
長さ変化 (%)	-0.09	0 ~ -0.15	

※試験結果は、JIS規格等に規定された条件下で行った試験値であり、実際の施工現場での結果を確実に保証するものではありません。